

事業評価書

補助事業名	前原橋配水管布設替工事					
補助事業者名	宜野座村長					
実施場所	宜野座村字松田地内					
補助事業の成果の目標	<p>本村字松田地内に位置する前原橋は、昭和55年の整備から、40年以上経過し経年劣化による老朽化が進んでいることから今年度取壊しを予定しており、橋に共架されている配水管については橋を取壊す前に移設布設替えが必要である。</p> <p>また、当該配水管は、前原橋の整備に併せて布設されたものであり、橋と同様に経年劣化が進んでおり、赤錆水等が発生していることから、定期的に洗浄放水を行っている現状である。</p> <p>今回、前原橋の取壊しに先立ち、本事業において、配水管の移設布設替工事を行うことで、より清浄な飲料水の安定供給を図ることを目的とする。 (参考指標)</p> <ul style="list-style-type: none"> ・色度:5度以下 ・濁度:0.2度以下 					
補助事業の内容	配水管布設替工事 配水用ポリエチレン管Φ200 ダクタイル鋳鉄管Φ200 L=305.8m					
補助事業の始期及び終期	令和3年度					
事業費及び交付金額		令和3年度				計
	事業費	円 33,726,000	円	円	円	円 33,726,000
	交付金額	32,725,000				32,725,000
補助事業の成果及び評価並びに地域住民への周知の実施状況	<p>【補助事業の成果及び評価】 本事業を行ったことで、老朽化による赤錆水等が改善され、安全、安心な飲料水の供給が可能となり、地域住民の生活環境の改善を図ることができた。周辺の色度、濁度の調査を実施したところ、赤錆水が工事前に比べ改善されたことから、本事業により地域住民の生活が向上したと評価する。 (調査指標)</p> <ul style="list-style-type: none"> ・色度5度以下 ・濁度0.2度以下 <p>【地域住民への周知の実施状況】 本事業が特定防衛施設周辺整備調整交付金による事業である旨を以下のように周知する。</p> <ol style="list-style-type: none"> 1) 村ホームページへ掲載(2月掲載) 2) 村広報情報誌へ掲載(2月掲載) 					
事業の改善措置及び今後の対応	今後も適切に配水管の管理を行う。					
事業の評価に際しての第三者機関の活用の有無	無					

事業評価書

補助事業名	防災拠点施設設備機能強化基本計画・基本設計					
補助事業者名	宜野座村長					
実施場所	宜野座村全域					
補助事業の成果の目標	<p>近年、全国で大規模災害が相次ぎ、避難所の重要性が再確認されている中、村内6地区にそれぞれ設置されている地区公民館相当施設については、宜野座村地域防災計画にて指定避難所(防災拠点施設)として位置づけられているが、現状、災害時にエネルギーを供給する設備がない等、避難所として必要な機能が不足している。</p> <p>本事業で、地域の実情に応じた災害時の効果的な電源確保の方法等、避難所として必要な機能を示す計画を策定し、これを基に機能強化を推進し、災害時における村民の安全確保に寄与するものである。</p> <p>また、機能強化における設備選定においては、非常用電源の負荷や地球温暖化対策を考慮した照明施設のLED化など、省エネ対策等についても併せて検討するものである。</p>					
補助事業の内容	基本計画 一式 基本設計 一式					
補助事業の始期及び終期	令和3年度					
事業費及び交付金額		令和3年度				計
	事業費	円 10,560,000	円	円	円	円 10,560,000
	交付金額	10,560,000				10,560,000
補助事業の成果及び評価並びに地域住民への周知の実施状況	<p>【補助事業の成果及び評価】 本事業を実施したことにより、地域の実情に応じた災害時の効果的な電源確保の方法や省エネ対策に係る内容等の計画が策定できた。また、本計画について、各区へ説明を行い、同意を得られたことから、避難所として必要な機能強化計画を策定することができたと評価する。</p>					
	<p>【地域住民への周知の実施状況】 村ホームページへ令和4年6月掲載済</p>					
事業の改善措置及び今後の対応	今後、本計画を基に実施設計、整備工事を予定。					
事業の評価に際しての第三者機関の活用の有無	無					

事業評価書

補助事業名	村道中学校線ほか1件排水路整備工事					
補助事業者名	宜野座村長					
実施場所	宜野座村字宜野座地内					
補助事業の成果の目標	<p>地域住民の生活道路に付帯する当該排水路は集中豪雨等の際に度々冠水し住宅地内へ流れ込むなど生活環境に支障をきたしている状況である。</p> <p>また、地域からも排水機能を改善してほしい旨の要望がある事から、今回の整備工事を実施することにより地域住民の生活環境の改善を図るものである。</p>					
補助事業の内容	整備工事 排水路 L= 108.5m					
補助事業の始期及び終期	令和3年度					
事業費及び交付金額		令和3年度				計
	事業費	円 11,000,000	円	円	円	円 11,000,000
	交付金額	11,000,000				11,000,000
補助事業の成果及び評価並びに地域住民への周知の実施状況	<p>【補助事業の成果及び評価】 本事業を実施したことで、道路環境の向上を図り歩行者の安全が確保された。また、地域住民へアンケートを実施したところ利便性が良くなったとの回答が寄せられており、地域住民が安全で生活道路として利用しやすい環境が整えられたと評価できる。</p> <p>【地域住民への周知の実施状況】 1) 村ホームページへ令和4年3月掲載 2) 工事期間中の工事看板へ表示 3) 村広報誌へ令和4年3月掲載</p>					
事業の改善措置及び今後の対応	今後とも地域住民の理解と協力を得ながら事業を実施。					
事業の評価に際しての第三者機関の活用の有無	無					

事業評価書

補助事業名	宜野座中学校講堂兼屋内運動場備品購入					
補助事業者名	宜野座村長					
実施場所	宜野座村惣慶地内(宜野座中学校)					
補助事業の成果の目標	<p>宜野座中学校講堂兼屋内運動場(以下「屋内運動場」という。)は平成2年に完成し、学校行事や学校生活における体力やスポーツ技術の向上に寄与、また学校行事のみならず地域に開放するなどして親しまれてきました。コロナ過においては各学級で行っていた講話等を屋内運動場で実施するなど、使用頻度は増加傾向にあります。</p> <p>その中で築31年が経過し備品の経年劣化(音響設備の故障、スクリーンの昇降が手動式のため使用しづらい、舞台幕の破損)により学校行事等の運営に支障をきたす状態となっています。</p> <p>本事業により各種学校行事やイベント等で必要な備品を整備することで、屋内運動場としての機能を向上させ、更なる利活用促進を図るものであります。</p>					
補助事業の内容	物品購入 音響設備 一式、電動スクリーン 1台、舞台幕 4枚					
補助事業の始期及び終期	令和3年度					
事業費及び交付金額		令和3年度				計
	事業費	円 2,673,000	円	円	円	円 2,673,000
	交付金額	2,673,000				2,673,000
補助事業の成果及び評価並びに地域住民への周知の実施状況	<p>【補助事業の成果及び評価】 本事業において、経年劣化した音響設備等の整備をしたことにより、卒業式や入学式などの学校行事がスムーズに行うことができた。 また、行事に参加した関係者からも、音響が良くて気持ち良い式だったと好評価を得ることができた。以上のことから、学校行事等の円滑な運営に繋がるための環境が整えられたと評価できる。</p> <p>【地域住民への周知の実施状況】 1) 村広報誌へ掲載(令和4年5月掲載) 2) 村ホームページへ掲載(令和4年6月掲載)</p>					
事業の改善措置及び今後の対応	今後も、設備点検など維持管理を適正に行っていく。					
事業の評価に際しての第三者機関の活用の有無	無し					

事 業 評 価 書

補 助 事 業 名	宜野座村学校給食事業						
補 助 事 業 者 名	宜野座村長						
実 施 場 所	宜野座村内						
補助事業の成果の目標	幼稚園及び義務教育諸学校に在籍する園児、児童及び生徒の心身の健全な発育及び保護者の経済的負担軽減を図ることにより、子育て支援に寄与する。						
補助事業の内容	学校給食費の無償化						
補助事業の始期及び終期	令和2年度から令和12年度まで						
事業費及び交付金額			令和2年度	令和3年度			計
	基金造成額	交付金額	円	円	円	円	円
		市町村費等	0	0			0
		運用益	0	0			0
		計	45,735,000	29,516,000			75,251,000
	基金処分額	0	24,617,590			24,617,590	
	基金残額	45,735,000	50,633,410			50,633,410	
補助事業の成果及び評価並びに地域住民への周知の実施状況	<p>【補助事業の成果及び評価】 本事業を実施したことで、幼稚園及び義務教育諸学校に在籍する園児、児童及び生徒の心身の健全な発育及び保護者の経済的負担軽減を図ることにより、子育て支援に寄与できた。 また、小中学校長へのアンケート調査を行い、「今後も継続を望む」の回答を得ている。</p> <p>【地域住民への周知の実施状況】 1) 村広報誌（R3年4月号）へ掲載済 2) 新入園児及び新入学児童生徒に対し周知文書の配布済</p>						
事業の改善措置及び今後の対応	今後も継続して事業を実施する。						
事業の評価に際しての第三者機関の活用の有無	無						